



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月7日

上場取引所 東

上場会社名 アイダエンジニアリング株式会社

コード番号 6118 URL <http://www.aida.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 会田 仁一

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部副本部長

(氏名) 増田 健

TEL 042-772-5231

四半期報告書提出予定日 平成24年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	38,729	32.6	1,827	72.9	1,928	154.1	1,887	172.3
23年3月期第3四半期	29,203	17.6	1,056	—	759	—	693	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 208百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △54百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	31.14	31.12
23年3月期第3四半期	10.86	10.86

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	64,786	45,043	69.4
23年3月期	67,342	45,216	67.0

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 44,976百万円 23年3月期 45,144百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	6.00	6.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,000	24.4	2,000	36.9	2,600	139.0	2,400	95.4	39.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	79,147,321 株	23年3月期	79,147,321 株
24年3月期3Q	18,493,860 株	23年3月期	18,565,968 株
24年3月期3Q	60,600,865 株	23年3月期3Q	63,804,848 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8
4. 補足情報	9
受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における当社を取り巻く経済情勢は、東日本大震災後の復興に向けた動きに伴う回復の兆しが見られるものの、欧州の債務危機に伴う世界経済の減速や円高・株安の進行、タイの洪水被害等の影響により、景気は依然として厳しい状況で推移しました。

鍛圧機械製造業界におきましては、国内向け受注では自動車関連産業向けが伸張し、また海外向け受注では中国の需要動向に一巡感があるものの東南アジア及び米州向けが増加し、全体では当第3四半期連結累計期間の受注は対前年同期比16.2%増の123,575百万円（(社)日本鍛圧機械工業会 プレス系機械受注額）となりました。

このような環境下、当社グループは当連結会計年度より新中期経営基本計画をスタートさせ、重要施策である「顧客の創造」と「付加価値の拡大」に全力をあげて取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の受注高は、日系自動車向け及び米州で増加し前年同期比9.2%増の38,853百万円となり、売上高は欧州及び米州での自動車関連産業向けの増加等により前年同期比32.6%増の38,729百万円となりました。利益面におきましては、増収効果等により営業利益は1,827百万円（前年同期比72.9%増）、経常利益は1,928百万円（同154.1%増）、四半期純利益は1,887百万円（同172.3%増）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

日 本： 高速精密プレス機械販売の増加等により売上高は24,680百万円（前年同期比10.6%増）となり、その増収効果等によりセグメント利益は1,175百万円（同90.3%増）となりました。

アジア： プレス機械販売・サービスともに堅調に推移し、売上高は9,880百万円（前年同期比12.0%増）となりましたが、経費の増加等によりセグメント利益は565百万円（同2.4%減）となりました。

米 州： 自動車関連向けの販売の増加等により、売上高は6,978百万円（前年同期比98.9%増）となり、増収効果等によりセグメント利益は322百万円（同150.2%増）となりました。

欧 州： 大型案件を含む自動車関連向けの販売・サービスの増加等により、売上高は10,373百万円（前年同期比116.6%増）となりましたが、原価率アップ及び経費の増加によりセグメント損失は175百万円（前年同期は営業利益23百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末と比べて2,555百万円減少し64,786百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加2,442百万円、受取手形及び売掛金の減少2,539百万円、たな卸資産の減少1,711百万円、投資有価証券の減少1,788百万円であります。

負債は前連結会計年度末と比べて2,382百万円減少し19,743百万円となりました。主な要因は、前受金の減少3,914百万円、未払金の増加849百万円、その他の流動負債の増加627百万円であります。

純資産は前連結会計年度末と比べて173百万円減少し45,043百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加1,487百万円、その他有価証券評価差額金の減少612百万円、為替換算調整勘定の減少1,197百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年11月8日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたしました。なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日（平成24年2月7日）公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,578	12,020
受取手形及び売掛金	14,033	11,494
製品	3,201	1,744
仕掛品	8,395	8,408
原材料及び貯蔵品	2,039	1,770
繰延税金資産	1,045	1,140
その他	3,279	3,702
貸倒引当金	△88	△75
流動資産合計	41,484	40,207
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	19,321	19,295
減価償却累計額	△13,232	△13,309
建物及び構築物（純額）	6,088	5,985
機械装置及び運搬具	7,923	8,016
減価償却累計額	△4,495	△4,372
機械装置及び運搬具（純額）	3,427	3,644
土地	4,754	4,725
リース資産	1,172	1,198
減価償却累計額	△125	△217
リース資産（純額）	1,047	981
建設仮勘定	19	291
その他	2,119	2,132
減価償却累計額	△1,899	△1,856
その他（純額）	219	276
有形固定資産合計	15,557	15,904
無形固定資産	574	620
投資その他の資産		
投資有価証券	4,442	2,653
保険積立金	3,774	3,929
繰延税金資産	53	33
その他	1,483	1,463
貸倒引当金	△27	△26
投資その他の資産合計	9,726	8,053
固定資産合計	25,857	24,579
資産合計	67,342	64,786

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,963	4,423
リース債務	121	137
未払金	2,511	3,361
未払法人税等	126	244
前受金	7,520	3,606
繰延税金負債	36	0
製品保証引当金	769	741
賞与引当金	543	294
役員賞与引当金	9	9
受注損失引当金	52	283
その他	1,285	1,912
流動負債合計	16,941	15,017
固定負債		
長期借入金	1,500	1,500
リース債務	941	857
長期未払金	287	329
繰延税金負債	1,955	1,484
退職給付引当金	435	309
その他	64	245
固定負債合計	5,184	4,726
負債合計	22,125	19,743
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,831	7,831
資本剰余金	12,991	12,979
利益剰余金	34,223	35,710
自己株式	△9,152	△9,117
株主資本合計	45,892	47,403
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,574	961
繰延ヘッジ損益	△42	89
為替換算調整勘定	△2,280	△3,478
その他の包括利益累計額合計	△748	△2,427
新株予約権	71	66
純資産合計	45,216	45,043
負債純資産合計	67,342	64,786

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	29,203	38,729
売上原価	23,741	31,638
売上総利益	5,462	7,091
販売費及び一般管理費	4,405	5,263
営業利益	1,056	1,827
営業外収益		
受取利息	20	20
受取配当金	53	68
投資有価証券割当益	69	—
補助金収入	71	75
その他	104	52
営業外収益合計	319	216
営業外費用		
支払利息	29	36
為替差損	439	30
その他	148	48
営業外費用合計	617	115
経常利益	759	1,928
特別利益		
固定資産売却益	18	38
貸倒引当金戻入額	3	—
子会社清算益	31	—
その他	0	—
特別利益合計	54	38
特別損失		
固定資産売却損	2	0
固定資産除却損	1	5
有害物質処理費用	23	—
ゴルフ会員権評価損	12	4
特別損失合計	40	10
税金等調整前四半期純利益	773	1,957
法人税、住民税及び事業税	115	235
法人税等調整額	△35	△165
法人税等合計	79	69
少数株主損益調整前四半期純利益	693	1,887
四半期純利益	693	1,887

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	693	1,887
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	244	△612
繰延ヘッジ損益	△4	131
為替換算調整勘定	△987	△1,197
その他の包括利益合計	△747	△1,679
四半期包括利益	△54	208
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△54	208

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	日本	アジア	米州	欧州	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	12,863	8,575	3,339	4,425	29,203	—	29,203
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,448	247	168	365	10,229	△10,229	—
計	22,311	8,822	3,507	4,790	39,432	△10,229	29,203
セグメント利益	617	579	128	23	1,349	△292	1,056

(注) 1 売上高の調整額はセグメント間取引高の消去額であり、セグメント利益の調整額はセグメント間取引消去に伴う調整額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	日本	アジア	米州	欧州	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	14,514	9,167	6,453	8,594	38,729	—	38,729
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,165	712	525	1,779	13,183	△13,183	—
計	24,680	9,880	6,978	10,373	51,913	△13,183	38,729
セグメント利益又は損失(△)	1,175	565	322	△175	1,888	△61	1,827

(注) 1 売上高の調整額はセグメント間取引高の消去額であり、セグメント利益又は損失の調整額はセグメント間取引消去に伴う調整額であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象
該当事項はありません。

4. 補足情報

受注及び販売の状況

(1) 受注実績及び受注残高

(単位：百万円)

区分		前四半期連結累計期間	当四半期連結累計期間	増減率 (%)
受 注 実 績	日本	14,033	19,300	37.5
	アジア	12,869	10,380	△19.3
	米州	4,194	4,690	11.8
	欧州	4,475	4,481	0.1
	合計	35,572	38,853	9.2
受 注 残 高	日本	9,562	13,877	45.1
	アジア	8,295	7,843	△5.5
	米州	4,942	5,403	9.3
	欧州	7,131	3,497	△51.0
	合計	29,932	30,621	2.3

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

(単位：百万円)

区分	前四半期連結累計期間	当四半期連結累計期間	増減率 (%)
日本	12,863	14,514	12.8
アジア	8,575	9,167	6.9
米州	3,339	6,453	93.2
欧州	4,425	8,594	94.2
合計	29,203	38,729	32.6

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。